

Pray for Peace

パルシステム東京平和活動レポート(2019年度)

わたしたちは、ともに、
くらし、つくる、
平和な未来に向けて



不安な時代から希望の時代へ

2019年度は、世界中でグローバル経済の広がりによって格差が広がり、国内でも相次ぐ自然災害や増税で不安がつつあった年でした。そしていま、感染症の蔓延するなかで、本当の意味で平和の原点である「いのちを大事にする」ことはどういうことかを問われていると感じます。パルシステム東京では、これまで一人ひとりが平和を広げようと、くらしのなかから多様な活動を積み重ねてきました。2020年はパルシステム東京にとって創立50周年の節目の年です。ご縁のある皆さんと心を寄せ合って、次世代にむけた平和な未来について語り合っていく年になればと願っています。

生活協同組合パルシステム東京 理事長 松野 玲子

トピックス

沖縄エコ&ピースツアー

～もずくの産地でサンゴの森づくり & 沖縄戦跡・基地巡り～

開催日 2020年1月11日(土)～13日(月・祝)

組合員とともに環境と平和を考える、スタディツアーを開催。親子5組を含む24名が参加。

エコ(環境)



ポットに「サンゴの苗」を固定

パルシステムのPB商品「恩納もずく」の産地を訪問(沖縄県恩納村)。生育中の海ぶどうやサンゴが入った大きな水槽を見学したり、サンゴの苗づくり体験を行いました。生産者や漁協の方々と沖縄料理を囲んで夕食交流も行いました。もずくの購入代金の一部がサンゴの植え付けに役立てられます。食べることで海の環境保全につながっている事を学びました。

ピース(平和)



嘉数高台公園から普天間基地を一望



沖縄陸軍病院南風原壕群20号を見学



ひめゆり平和祈念資料館にて



首里城「復興モデルコース」を散策



高台から普天間基地を展望しながら基地問題を学び、南風原文化センターや沖縄陸軍病院南風原壕群20号(旧陸軍病院壕跡)、ひめゆり平和祈念資料館の見学を通じて、沖縄戦を学びました。ゴルフボール程度の大きさのおにぎり1つが1日分の食事であったこと、壕内で傷病者を看護する女学生の過酷さや集団自決に追い込まれたお話は、想像を絶する悲惨さでした。最終日には、10月31日に火災で大部分を焼失した首里城を見学しました。

学ぶ

平和について学び、考えるきっかけの場づくりとして、学習会や憲法カフェなどの取り組みを広げています。

ピースフェス 2019

映画「歌声にのった少年」上映&トーク～パレスチナから平和を考えよう～

紛争が続く「パレスチナ」をテーマに平和について考えました。紛争地パレスチナ・ガザ地区に生きる少年が困難を乗り越え歌手になるまでを描いた奇跡の実話の映画「歌声にのった少年」を上映。その後、パレスチナ子どものキャンペーン・中村哲也氏の講演では、パレスチナ・ガザ地区の現状や「平和カンパ」で支援するガザ地区の児童館の取り組みなどを学び、平和の尊さを考える機会となりました。また、国際協力 NGO 7 団体によるフェアトレード商品の販売「ワールドバザール」の開催や、パレスチナ料理のミニランチ等の盛りだくさんの内容で、世界の国々とながなる企画となりました。

歌声にのった少年



配給：アルパトロス・フィルム 2015 年



講師 中村 哲也 氏



ワールドバザール

平和学習会

「戦争の恐ろしさを学び、核兵器の恐ろしさを次世代に継承する」ことや、「基本的人権や民主主義について学び、憲法への関心と理解を広げる」ことを目的に、いろいろな学習会を開催。子どもから大人まで、多くの組合員に参加の輪が広がりました。

「はだしのゲン」上映 & 関千枝子さんのお話

原爆で家族を失いながらもたくましく生きる少年の姿を描いたアニメ「はだしのゲン」を上映。その後、ルポルタージュライター・関千枝子さんにヒロシマでの被爆体験を語っていただきました。



講師 関 千枝子 氏

平和カフェようこそ～核兵器をなくすことはできるの?わたしたちにできること～

核兵器を廃絶するための課題を明確にとらえ「核なき世界」のために一人ひとりができることを学び、考えました。



講師 中村 桂子 氏

(長崎大学核兵器廃絶研究センター准教授)



講師 太田 啓子 氏 (弁護士)



組合員による平和活動

委員会(組合員グループ)主催の平和企画も多数開催され、地域に平和活動が広がりました。

国際協力 NGO などによる 出前講座「ピースカフェ」

30 委員会が開催



「パレスチナ子どものキャンペーン」による「ちくちくパレスチナ刺繍」(あやせ委員会)

弁護士などによる 「憲法カフェ」

委員会連携企画1つと
8委員会が開催



「身近な戦跡 フィールドワーク」

6委員会が開催



親子にもおすすめコース
「後楽園コース」(清新委員会)

つながる

平和な世界を目指し、国内外で活動する NGO や他団体と協力し、連帯活動に取り組んでいます。

世界の厳しい状況にある子どもたちを組合員カンパで支援

平和カンパ

紛争や飢餓、難病など世界の厳しい状況にある子どもたちを支援する。7 団体へ 873 万 4,682 円のカンパ金組合員から寄せられました。

国(地域)名 / プロジェクト名	団体名	贈呈額
《アフガニスタン》命の水を待ち望む子どもたちへ	ベシャワール会	146 万 7,384 円
《イラク》白血病などの治療を受ける子どもたちへ	JIM-NET	112 万 4,110 円
《トルコ(シリア難民)》紛争で故郷を追われた子どもたちへ	AAR Japan	129 万 7,182 円
《タイ国境(難民キャンプ)》学びの場を待ち望む子どもたちへ	シャンティ国際ボランティア会	112 万 4,664 円
《チェルノブイリ》小児ガンなどの治療を受ける子どもたちへ	チェルノブイリ子ども基金	112 万 3,758 円
《パレスチナ(ガザ地区)》爆撃で破壊されたガザの子どもたちへ	パレスチナ子どものキャンペーン	133 万 2,337 円
《南アフリカ》世界エイズ陽性者が多い国の子どもたちへ	日本国際ボランティアセンター	126 万 5,247 円
	合計	873 万 4,682 円

アフガニスタン 命の水を待ち望む子どもたちへ ベシャワール会

故中村哲氏を中心に、砂漠化した荒れ果てた大地を緑に変え、農業の復興を可能にする大規模な治水活動への支援。



書き損じハガキ等の回収キャンペーン

家庭に眠る不要品を寄付する国際協力活動。2つのNGOと連携し、6,779 件、換金額合計 1,384 万 6,929 円が寄付されました。

ハンガー・フリー・ワールド

寄付件数：3,591 件

換金額 698 万 6,537 円



© ハンガー・フリー・ワールド

国内紛争が連続したウガンダなどで栄養不足の子どもと母親を対象にした栄養改善事業などに役立てられます。

シャプラニール ＝市民による海外協力の会

寄付件数：3,188 件

換金額 686 万 392 円



© シャプラニール＝市民による海外協力の会

バングラデシュなど家事使用人として働く少女への教育やヘルプセンターの運営、雇用主や保護者の意識啓発などの実施等に役立てられます。



団体へ送られた切手の仕分け作業をする組合員ボランティア「シャプラニール＝市民による海外協力の会」事務所にて

国際協力NGOとの連携

平和カンパ団体などと連携し、平和や国際協力をテーマにした企画を開催。

夏休み子どもボランティア! 親子で絵本を作ってアジアに届けよう

難民、貧困など厳しい状況にあるアジアの子どもたちに絵本を送るボランティア活動を親子で体験しました。講師は、平和カンパ贈呈団体「シャンティ国際ボランティア会」のスタッフ。絵本を送るアジアの子どもたちの様子について学んだ後、この絵本を読んで喜んでもらえたら…と思う気持ちを込めて、現地の言葉に翻訳されたシールを絵本に貼る作業をしました。



夏休み子どもボランティアに参加した子どもたち



ボランティアからの絵本を手にとる子どもたち
写真提供：シャンティ国際ボランティア会
絵 本：「おおきなかぶ」福音館書店

行動する

平和について学び、考え、行動するための平和活動に取り組んでいます。

ヒロシマ平和スタディツアー

テーマは「ヒロシマの心を次世代のあなたへ～知って、感じて、動き出そう～」。全国の生協から 2,600 人を超える組合員が集まり、原爆遺構の見学や平和ガイドによる碑めぐりに参加しました2日目には「2019 子ども平和会議」が開催され、子どもたちが平和に対する思いを語り合い、その後、大勢の参加者の前でアピール文を読み上げました。“戦争を二度と起こしてはならない”気持ちを次世代に強く継承する貴重なスタディツアーとなりました。



原爆ドームの前で集合写真



組合員からの平和の願いが込められた千羽鶴を献納する子どもたち

ピースアクション in TOKYO & ピースパレード

～つないでつないで 東京から平和を～

東京から核兵器廃絶を世界に訴える「ピースアクション in TOKYO」。ジャズユニット「A・Due (ア・ドウエ)」によるピースコンサートや、被爆体験を継承する「語り継ぐ『あの日』ナガサキから生き抜いて」、会場から渋谷までを行進するピースパレードなど、全プログラムを通して核兵器のない世界を目指す想いを共有しました。(ピースアクション in TOKYO 実行委員会主催)



核兵器廃絶への取り組み「署名」と「カンパ」活動

2020 年度に、国連で核軍縮を話し合う「NPT(核不拡散条約)再検討会議」が開催されます。それに向けて、世界のリーダーに「核兵器をやめよう!」と伝えるために、組合員に署名を呼び掛け、26,930 筆が集まりました。あわせて、同会議における被爆者の活動支援を目的とした「被爆者活動支援カンパ」を実施し、62 万 9,400 円のカンパ金組合員が寄せられました。

2020 年 3 月、国連は世界的に蔓延する新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受け、NPT 再検討会議の延期を決定しました。パルシステム東京では、今後の動向に注視し、これまでどおり核兵器廃絶に向けた取組みを継続します。



「核兵器禁止条約」の早期締結を求める署名を配布



国連本部にて核兵器廃絶をロビー活動する被爆者(2015)

ストップ! 児童労働キャンペーン 2019

ストップ! 児童労働反対キャンペーンと連動した企画として開催。書き損じハガキ等回収キャンペーンで連携する「シャプラニール＝市民による海外協力の会」と共催で、児童労働が多く行われているバングラデシュのカレーを作りながら、同国の児童労働の現状や私たちにできることを親子で学びました。



主な平和活動（2019.4.1～2020.3.31）

開催日	企画名	参加人数 (内訳: 組合員参加)
1月～5月	国際協力NGO2団体の「書き損じハガキ等回収キャンペーン」を実施 ハンガー・フリー・ワールド「書き損じハガキ回収キャンペーン」換金額698万6,537円／寄付件数3,591件 シャプラニール＝市民による海外協力の会「ステナイ生活キャンペーン」換金額686万392円／寄付件数3,188件	6,779件
4月11日	憲法学習会～国民投票法の成り立ちと課題から学ぶ～ 講師 南部義典氏（法学者・政治学者、シンクタンク「国民投票広報機構」代表）／主催 パルシステム連合会	43人(13人)
5月10日	大規模災害緊急支援カンパ「モザンビーク・サイクロン『イダイ』被害」組織カンパを実施 日本国際ボランティアセンターへ400,000円、日本ユニセフ協会へ400,000円贈呈	
5月23日・25日	私たちが送った切手の仕分けボランティアを体験！ in ハンガー・フリー・ワールド	延べ20人(18人)
5月29日	2019ピースアクション in TOKYO&ピースパレード ～つないでつないで 東京から平和を～ 主催:「2019ピースアクション in TOKYO」実行委員会	190人(15人)
5月28日・6月1日	私たちが送った切手の仕分けボランティアを体験！ in シャプラニール＝市民による海外協力の会	延べ13人(10人)
6月2日	シリーズ「しあわせの経済」を地域から グローバルからローカルへの大転換！／講師 辻信一氏（文化人類学者、明治学院大学教員）、 ソーヤー海氏（アーバンパーマカルチャー主宰）／共催: パルシステム東京・環境NGOナマケモノ倶楽部	93人(18人)
6月29日	6/12は児童労働反対世界デー！バングラデシュカレーをつくって、食べて、児童労働について学ぼう！ 講師 長瀬桃子氏（シャプラニール＝市民による海外協力の会）	23人(14人)
7月1日	「パルシステム東京平和活動レポート（2018年度）Pray for Peace」を発行	—
7月1日～8月16日	平和カンパ 組合員から寄せられたカンパ873万4,682円を国際協力NGO等7団体へ贈呈	—
7月11日	未来の平和は誰がつくる？／講師 岡村幸宣氏（丸木美術館学芸員）・森山景氏（被爆3世、2018年ピースポートおりづるユース特使） ／アーサー・ピナード氏（詩人）／主催: パルシステム連合会	約130人
7月12日	シリーズ「しあわせの経済」を地域から フェアでエシカルな経済をつくろう／講師 末吉里花（一般社団法人エシカル協会 代表理事）・藤岡亜美氏（（有）スローウォーターカフェ代表）／共催: パルシステム東京・環境NGOナマケモノ倶楽部	69人(27人)
7月12日	シリーズ「しあわせの経済」を地域から（番外編） 友産友消ワークショップ ミツロウエコラップをつくろう／講師 藤岡亜美氏 （（有）スローウォーターカフェ代表）／共催: パルシステム東京、（有）スローウォーターカフェ	32人(25人)
7月13日	アニメ「はだしのゲン」上映会&関千枝子さんのお話／講師 関千枝子氏（ルポルタージュライター、被爆者）	70人(59人)
7月29日～12月17日	「核兵器禁止条約の早期締結を求める署名」、「ヒパクシャ国際署名」を呼びかけ、26,930筆の署名が組合員から寄せられる	26,930筆
8月～9月	パルシステム東京平和月間 パルシステム東京の平和の取り組みを総合的に案内し、18の平和企画（本部5、委員会13）を開催	—
8月4日～6日	ヒロシマ平和スタディツアー／主催: 日本生協連、広島県生協連	17人(12人) ※80生協2,600人が参加
8月20日	夏休み子どもボランティア 親子で絵本をつくってアジアに届けよう／講師 鈴木晶子氏（シャンティ国際ボランティア会）	30人(24人)
8月24日	ピースフェス2019 映画「歌声にのった少年」上映&トーク～パレスチナから平和を考えよう～ 講師 中村哲也氏（パレスチナ子どものキャンペーン）	81人(61人)
9月16日	9.16さようなら原発全国集会／主催: 「さようなら原発」一千万人署名 市民の会	55人(27人)
9月21日	シリーズ「しあわせの経済」を地域から 映画「おだやかな革命」上映&トーク～エネルギーを地域にとりもどす 講師 渡辺智史氏（「おだやかな革命」監督）／近藤恵氏（飯館電力・専務取締役）・小澤陽祐氏（（有）スローコーヒー代表）	69人(33人)
9月23日～10月18日	「台風15号被害 緊急支援募金」を実施／パルシステムグループ全体で9,535万187円（うちパルシステム東京3,163万336円）が 寄せられる	
9月29日	【平和学習会】平和カフェへようこそ～核兵器をなくすことはできるの？わたしたちにできること～ 講師 中村桂子氏（長崎大学核兵器廃絶研究センター（RECNA）准教授）	28人(16人)
10月19日	シリーズ「しあわせの経済」を地域から いよいよスローフード、スローライフ／講師 島村菜津氏（ノンフィクション作家）、 辻信一氏（文化人類学者、明治学院大学教員）／共催: パルシステム東京・環境NGOナマケモノ倶楽部	45人(14人)
10月21日～11月22日	「台風19号被害 緊急支援募金」を実施／パルシステムグループ全体で1億280万647円（うちパルシステム東京3,600万5,705円） が寄せられる	
11月9日～10日	「しあわせの経済」国際フォーラム2019 in 横浜戸塚／主催: 「しあわせの経済」国際フォーラム2019実行委員会	延べ1,700人
11月14日	パレスチナの百姓 サアド・ダゲールさんを囲む会～アグロエコロジー、エコビレッジ、産直運動の実践について聴く～ 講師 サアド・ダゲール氏（アグロエコロジスト、環境運動家）／共催: パルシステム東京・APLA	17人(6人)
11月22日	ヒパクシャ国際署名をすすめる東京連絡会 都民のつどい／講師 林田光弘氏（ヒパクシャ国際署名全国連絡会） 主催: ヒパクシャ国際署名をすすめる東京連絡会	80人 ※主催団体発表
12月2日～12月27日	「核兵器をなくそう」と活動する被爆者をカンパで応援！／「被爆者の活動支援カンパ」を実施、62万9,400円が寄せられる 日本原水爆被害者団体協議会（日本被団協）へ寄付	
12月12日～14日	韓国・高陽坡州ドゥレ生協へ役職員が表敬訪問	4人
1月11日～13日	沖縄エコ&ピースツアー～もずくの産地でサンゴの森づくり&沖縄戦跡・基地めぐり～ 訪問先: 恩納村漁協、南風原文化センター、ひめゆり平和祈念資料館他／パルシステム東京主催	24人 (18人うち親子5組)
1月20日	【平和学習会】太田啓子弁護士憲法カフェ～憲法が改正されるとどうなるの？～ 講師 太田啓子氏（弁護士、明日の未来を守る若手弁護士の会）	49人(32人)
2月29日	【中止】ピースアクションキックオフ集会／主催: 日本生協連 ※新型コロナ（COVID-19）感染防止対策により中止	—
3月20日	【中止】3.20さようなら原発全国集会／主催: 「さようなら原発」一千万人署名 市民の会 ※新型コロナ（COVID-19）感染防止対 策により中止	—

意見書・要請書の提出 ●アメリカ合衆国の臨界前核実験に対する抗議文をアメリカ合衆国大統領に提出（6/10）●「東北電力株式会社社川原子力発電所2号炉の発電用原子炉設置変更許可申請書のに関する 審査書案に対する科学的・技術的意見」に対する意見書●東北電力株式会社社川原子力発電所2号炉の発電用原子炉設置変更許可申請書に関する審査書 決定に対する抗議文

協賛等 ●公益財団法人第五福竜丸平和協会の賛助会員に加入（7月）●NPO法人高麗博物館企画へ広告掲載協力（7月）
●社会的連帯経済を推進する会の賛助会員に加入（11月）